



HIROSHIMA UNIVERSITY

国際センター

日本語研修コース 第66期

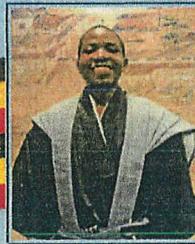
2018年04月 - 2018年09月



Syafiq Faliq Bin
Alfan
シャフィク



Udumbara
Samarakoon
ウヅムバラ



Samuel Kihembo
Mumbere
サムエル



Nguyen Thi Lan
Ngan
ンガン



Diego Deville
Cáceres
デエゴ



Christian Xedzro
クリスチャン



目 次

私の日本へのたびと日本でのけいけん ゼズロ・クリスチャン (ガーナ)	1
私の二番目の家! グエン・ティ・ラン・ガン (ベトナム)	6
日本の生活は…? ディエゴ・デビレ・カセレス (ペルー)	10
私のゆめの国への旅 ウドウムバラ・サマラクーン (スリランカ)	13
私の日本の生活 サムエル・チヘンボ・ムンベレ (ウガンダ)	16
学ぶ シャフィク・ファリク・ビン・アルファン (マレーシア) …	21

私の日本へのたびと日本でのけいけん
がズロ・クリスマス

奨学金のさしゅう発表後私は幸せでした。
その日から私は日本に来る準備を始めました。
2018年04月01日に私はカーナを出発しました。
04月03日に日本の関西国際空港に到着しまし
た。入国しんさのあとで私はレジデンスカー
ドをもらいました。

私とウカングの友だちは関西国際空港から
しん大阪まで「はるか」という電車に乗りま
した。しん大阪から東広島まで行くのに、福
山で「のぞみ」から「こだま」に乗りかえな
ければなりません。よくわがさなが、たの
で、私たちは福山でまた新大阪にかえる「こ
だま」に乗りました。これは私たちの大きな
間ちがいでした。車内販売の人が私たちの間
ちがいにきがついて、もういちど福山行きの
新幹線に新神戸でのりかえるように教えてく
れました。それで同じ「こだま」で東広島ま
で来られました。

広島大学で4月4日に日本語のクラスが始まりました。日本語のクラスではいろいろなことを勉強しました。いちばんはじめの授業ではひらがなとカタカナを勉強しました。そのあとでかんの書き方と読みかたを勉強しました。またリスニングとリーディングとシャドーイングもしました。日本語の授業ははじめは、とても難しさが、たどすが続けると簡単にになりました。それは、まいにちたくさん宿題をしたからです。そして日本語が話せるようにまいにちシャドーイングをたくさんうしていったからです。授業はとても楽しかったのですが、ときどき授業ちゅう私はねおくなりしました。それはつかれたからかもしねないし、たべおぎたからかもしねません。はじめは私が日本語が話せるようになると思いましたが、今はだんだん上手になりました。ほんとうに広島大学にはいい先生がいます。ほんとうに先生がためりがとごぎいます。国へ帰っても日本語の勉強を続けるつもりで

す。

広島ではいろいろな有名なところを訪ねました。2018年04月27日に広島市を見学しました。子供文化科学館、広島じょう、平和こうえん、げんぼくドーム、きょうどしりょうかえんを見学しました。平和こうえへ行ったとき人がたくさんいました。それから、ホストファミリーに会いました。私のホストファミリーは、すてきなやさしいひとです。そして06月01日宮島へ行きました。宮島ではいろいろなところを見学しました。ロープウェイでみさんに登りました。ロープウェイにのったことがなが、たのに全然こわくなかったです。それは素晴らしかったです。みさんのちょうじょうではたくさんきれいな島がみえました。それを写真に撮りました。その日は長時間も歩いたのでも疲れませんでした。日本で撮った写真は私のカーナに住んでいる家族におくりました。宮島見学はとてもおもしろくて、楽しかったです。

日本のせいかつについてもお話ししたいと思います。
まず。日本のせいかつはとても便利です。とくにサービスが
よく、食べ物もおいしいし、お洒落なスーパーのサービスも
いいし、アルバイトもたくさんあります。はじめは日本の
食べ物が食べられませんでした。今は何でも食べられる
ようになりました。また日本にはいろいろな便利な機械
があります。たとえば自動販売機です。自動販売機は
とても速いし、便利です。使うのも楽だし、ものを
買いたいとき長い時間待たなくてもいいです。また
自動販売機を使うと、お金と時間がとても節約
できると思います。はじめは日本語がよくわから
なかったのですが、いろいろな便利な機械の使いかた
がわかり、使いに慣れてきました。今はもう日本の
せいかつになれました。でも、もうすぐ夏がや
りかかれば、もっといいと思います。

日本にきて、いちばんたいへんなのは夏です。
夏はとても暑いですが。いちばん楽しか

ったのはフラワーフェスティバルです。ロ
ンしょうたのこ、こいることは、日本語
が上手になっただけです。私の将来のむくひ
ょうは有名な大学の先生になることです。み
なさん聞いてくださ、てありがとうございます
です。

私の一番目の家！

ゲン・ティ・ラン・ガン

私はゲン・ティ・ラン・ガンともうします。4月2日にベトナムから日本へ来ました。日本へ来てから、6か月ぐらいいです。時間がたつのが早いです。日本へ来るまえと来てからでは日本のいんしょうが変わりました。どうしてでしょうか？

ベトナムでは日本の社会と経ぎいの強さが有名ですから、日本は人が多くて賑やかだと思っていました。でも、日本へ来たとき、びっくりしました。日本はあまりうるさくないし、静かできれいな国です。どこでもみじりが多くて、鳥の声も聞こえます。空気はきれいです。たぶん、そのおかげで日本人の寿命は長いです。また、日本ではたくさんのお年よりが働いています。学校や駅や道や畑などで働いているお年よりを目にします。60歳から70歳ぐらいいのおじいさんやおばあさんが元気で勤勉です。これもびっくりしました。

ベトナムのお年よりはだいたい家にいて毎日働いていません。あまり元気がないと思います。

さらにおもしろいことは日本人が歩くのが好きかもしれないということです。私は日本へ来るまえに長い時間歩くことがありませんでした。でも、日本へ来てから、たくさん歩くようになり、今までに山に登ったこともありますよ。10年まえ私は毎日自転車で学校へ行っていました。今同じことをしています。自転車に乗るのが上手になって、私も元気になったかもしれません。

日本語のコースの間、私はホストファミリーを紹介してもらいました。ホストファミリーの皆さんは親切です。ひまなとき、お父さんは私にメールを送ってくれて、皆いっしょに遊びに行きました。皆さんは私に日本の文化を紹介してくれました。この間お父さんとお母さんにオセロを教えてもらいました。おもしろかったです。お母さんはとても親切

で優しいです。おいしい食べ物たくさん作
ってくれました。お母さんの作った食べ物で
私が一番好きな物はにくじゃがです。皆のた
めに暑い日、お母さんは疲れていても外へい
くしょに遊びに行ってくれました。ホストフ
ァミリーの皆さんに感謝しています。
今勉強について詳しく話します。先生方は
いい先生です。まじめでそして親切です。先
生は私の勉強と日本の生活の世話をしてくだ
さいました。私は困ったとき、先生と話しま
した。そのあとで不安なことがなくなりました。
とても暑いとき、先生は私達にほれいぎ
いをくださいました。あもしろい授業のため
に先生がたくさん準備しなければならなかつ
たそうです。さつだ先生とやなもと先生は朝
ろ時や5時に寝たとおっしゃいました。ほか
の人はその時間に起きたと思います。さつだ
先生、やなもと先生、けんこうのためにもつ
て早く寝たほうがいいですよ！授業中分からな
い日本の物があつたら、次の授業で先生が持

って来て見せてくださいました。ないときは、
その写真を見つけて見せてくださいました。
たとえば、soft bankのPepperロボット、米や
ラーメンや花の自動販売機の写真、ほれいざ
い、かわいい消しゴムを見せてくださいまし
た。見学のまえに、わたなべ先生はおもしろ
い物とおいしい食べ物を紹介してくださいま
した。

今そのことを考えると感謝の気持ちでいっ
ぱいになります。広島大学は外国の大学とい
うだけじゃなくて、私の2番目の家です！先
生、ほんとうにありがとうございます。将来、
私もいい先生になりたいです。

日本の生活は...?

デ、エゴ・デビレ・カセレス

わたしはデ、エゴ・デビレ・カセレスとも
うします。ペルーから来ました。日本へ来る
前、日本は静かで、きれいで、それにおもしろ
い国だと思っていました。ペルーから日本
までは25じかんかかります。ですから、わたし
は日本がとて遠いと思っています。夜8
じに広島へ来ました。わたしは海野先生にで
おかえていただきました。先生はほうやうで
わたしをかんげいしたり、晩ご飯をいっしょ
に食べに行ってくださったりしました。自分
が海野先生の家族のようにかんじました。

はじめ広島大学での生活は難しかったです。
なぜなら毎日ここでは日本語と英語を話さな
ければなりませんから。大学は大きくて、きれ
いです。クラスがあるとき、もみじを見なが
らあるいています。いろいろな外国人と日
本人の友達がいます。わたしたちは料理を食
べに行ったり、旅行をしたり、毎日のくらし

をさよゆうしたりしました。

はじめ日本語はとて難しかったです。でもいまはおもしろいです。いろいろなことを習いました。漢字の練習がすぎです。

この6か月の間、ほとんどの場所日本語を話さなければならなかったり、料理を作ったり、家族からはなれて遠くにいたりするのがいちは人大変でした。しかし、毎日日本語を勉強したり、ヘル-料理を作れるようになったり、ビデオで家族と話せたりするのであんなしんどい。

最初の月のおわりに、ホストファミリーに会いました。親切な人たちです。かれらにあっていただき、いっしょにバーベキューパーティーをしてくださったり、自転車をくださったりしました。夏休みは呉市のビーチでキャンプをしました。たくさん料理を食べたり、飲んだり、泳いだり、おいかわりをしたりしました。そのあと、インドレストランへ行きました。とても楽しい日々でした。

わたしは旅行が大好きですから、一人で京都や奈良や大阪へ行きました。わたしは京都に2日、奈良に1日、大阪にも1日いました。京都で多くの仏教寺院と神社と嵐山公園に行ったり、光の祭を見たりしました。奈良でしかにえさをやったり、写真を撮ったりしました。東大寺と春日大社へ行きました。大阪では海遊館へ行きました。ジンベイザメやクラゲを見るのが大好きでした。それから、道頓堀で関西風お好み焼きとたこ焼きを食べました。あとで、夜行バスで東広島へ帰りました。

日本については三ついんしょうがあります。まず、果物の値段が高いです。そのためわたしはりんごを食べていません。次に夏がとても暑いです。ですから、毎日エアコンをつけます。三番目のいんしょうは日本があんぜんだということです。

しょうらいのもくひょうは大学院の入学試験に合格して、研究しながら日本語を勉強して、修士課程を修了することです。

私のゆめの国への旅

ウドウムバラ・サマラクーン

先生がた，みなさま，ホストファミリーのおとうさま，おかあさまがた，おいそがしいなかおこしいただきありがとうございます。

しゅうしかていへ進学するため，スリランカからひろしまのすてきな大学にりゅうがくしてかららかげつがたちました。ふりかえてみたらあつというまのじかんどしたが，私と，ここにいる私のともだちみんなで，にほんごや，にほんじじょうについてたくさん学びました。

ここまでのみちを案内し，支えてくださった先生がた，深見先生，中川先生，迫田先生，後藤先生，佐藤先生，伊ヶ崎先生，渡辺先生，柳本先生，杉本先生，こくさいセンターのみなさま，また，ホストファミリーのおかあさま，おとうさまがたにこのばをおかりして感謝のきもちをおつたえします。

日本へのりゅうがくは私にとってしあわせ

であり、ほこりでもありません。ほこりスリランカのぶんかとしめうかんとにているところもたくさんあり、私はちいさいころから日本にいつてみたいとおもっていました。

日本に住んだことで、私じしんがスリランカじんであることを、いままでいじょうにじっかんしました。私はスリランカに帰り、日本での多くの経験^{きんげん}をわかちあえると思っっています。私はいつもここでの時^{とき}を思い出すでしよう。もうさかげつもすぎてしまったとは、しんじられません。でもそれはずっとみなさんの親切と友情に私が支えられていたからです。初めての経験^{きんげん}がたくさんありました。私は日本語のてがみを初めて学びました。それから初めての地震。初めてのおにぎり。初めての海外です。私はじめてんしゃにものりはじめました。私は初めて箸^{はし}をつかいました。私はそのようなすばらしいおもいでを決してわすれません。

しょうらいのときには日本とスリランカリョ

うにくにとってかけはしとなるため、ぜんり
よくでがんばってこのゴールをたっせいしま
す。

いままでなにかごめいわくをおかけしたこ
とがありましたら、もうしわけありませんが
おゆるしください。

いままでほんとうにありがとうございました。
これからもよろしくおねがいたします。
私は、とても感謝しています。

私の日本の生活

サムエル・チヘンボ・ムンベレ

私はサムエル・チヘンボ・ムンベレです。
今年4月にアフリカのウガンダから日本に
来ました。

旅はウガンダのエンテベ空港からアムステ
ルダムけいゆ、そして関西こくさい空港まで
3日間かかりました。私が日本に来るとき、
日本語は「はじめまして」、「おはようござ
います」、「すみません」だけ知っていました。
しんかんせんで東広島に行くひつようが
ありましたが、私は行き方を聞かなければな
りませんでした。

聞いたとき、ほとんどの日本人は「英語だ
め」と言っていました。そのことはちょっ
とわかりませんでした。ちょっと不安になり
ました。そのときに英語が上手な日本人の女
の人に会いました。かのいよは私の東広島の
まちがった行き方をなおしてくれました。私
は東広島まで私をみちびいてくれた多くの親

切な人に会いました。ごくさいごうりゅう會館で私の日本の生活がはじまりました。

つぎの日しやく所に行きました。ざいりゅうのためです。帰るとき私はけいたい電話をなくしました。それはたいへんでした。私のウガンダの友だちは「日本にいるときは心配しなくてもいい」と言ってくれました。いっしょにこうばんに行きました。2日ご「けいたい電話がみつかった」と手紙がとどきました。私はしあわせでしたが、とこもびっくりしました。私の国でこれは無理です。

そのあとはすべてがうまくいきました。日本人の友だちができました。日本語のクラスで習いました。それで私はだんだん日本語が上手になりました。

日本でいろいろなところに行きました。宮島でしかを見ました。しかはおもしろいどろがっでした。しかは紙を食べるので小かみ先生とやなもと先が注意するようになってくださいましたが、私はほんとうにそれを見こび

、くりしました。そのあとでみせんにのぼりました。山の上で広島市とたくさんの島が見えました。ほんとうにきれいな景色でした。

げんばくドームと広島城と平和公園にも行きました。かくばくだんのえいきょうについていろいろ見ました。日本人が平和な人になろうとしたりゆうがわかりました。

そのあとで、ホストファミリーに会いました。会うまえは心配でした。私はまだ日本語をはなすのが上手じゃありませんでしたから。会ってから心配なくなりました。お父さんは「ENGLISH OK」と言ってくさいました。

その日ホームステイをしました。ホストファミリーは私のことを大切にしてくさいました。そのあとはホストファミリーとよくいろいろなところへあそびに行きました。パーティーでは、お母さんはいつもたくさん食べ物をもってきてくさいました。母と同じことをしてくさいました。ホストファミリーは私を日本であいされている気分にしてくだ

さいました。私はとてもかんしゃしています。
お父さんとお母さん、ほんとうにどうもありが
がとうございます。

2週間まえ、入学試験のあとで東京へリョ
こうに行きました。そのあとで、大阪と京都
に行きました。いろいろなところをけんがく
しました。たくさんおもしろいけいけんにな
りました。その旅で、私は日本語がすこし上
手になったとじっかんしました。

このコースはとても役に立ちます。私はイ
ンスピレーションをかんじています。これか
ら日本語の勉強をつづけます。

先生がた、ほんとうにありがとうございます。
日本語のクラスがはじまったとき私たち
は話すこと、書くこと、読むことができませ
んでしたが、今上手になりました。もういち
どどうもありがとうございます。こくさいセ
ンターのスタッフの皆さん、とくにいぐちさ
ん、ほんとうにありがとうございます。もん
ぶかがくしょうにき会をいただきほんとうに

かんしゃしています。

みなさま、私の話を聞いてくださり、ありがとうございました。

学ぶ

シャフィク・ファミリーク・ピン。アルファン
今日は2018年9月7日です。20年前、私は
日本のアニメとドラマを見るのが大好きな子
どもでした。スーパー戦隊シリーズもウルト
ラマンも仮面ライダーも宇宙刑事ギャバンも
私の好きなテレビの番組です。これも私のいち
ばん大好きアニメはドラえもんです。このア
ニメから、友情や家族の大切さを学びました。
それから、本やテレビなどで日本文化につ
いてもっともっと学びました。ですから、ず
っと日本に行こうと思っていました。日本に
ついてもっと学たか、たです。2012年に修士
課程を始めました。その時は能楽が研究した
かったのですが、私の先生は「この研究はち
よっと無理だからテーマを変えたほうがいい
と思う」とおっしゃいました。しかし去年別
のチャンスがありました。4月に日本政府の
国費留学生に申し込んで、そのあと8月に合
格したことがわか、て嬉しか、たです。去年

の11月から今年の2月まで私と妻も日本語を勉強しました。日本語学校の名前はイロハです。その学校は私の家の近くですから便利でした。日本に留学するために毎日会社の昼休みにひらがなとカタカナを練習しました。私の研究のテーマは音楽ですから、日本語を理解することがとても大切です。

音楽は美しい芸術です。衣装も音楽も動きも美しいですから、研究のテーマにしました。しかし日本に初めて来た時残念ながら、最初のレッスンは公共交通機関の使い方でした。私が西条から広島市へ行こうとした時のことです。バスが西条駅に止まった時、みんなバスを降りましたが、私だけ降りませんでした。「このバスは広島市まで行く」と思っていました。しかしバスのエンジンを切って運転手が出てドアも閉まてしまいました。バスの中はどんどん暑くなっていきました。私一人だけ座っていました。バスの運転手が戻ってきて、「あの。。。ここは最後の停留所ですから

。。。と言いました。私は「えっ、そうですか。。。
ごめんなさい。。。」と言ってバスを降りて電
車で広島市に行きました。そのあと私は多くの
ことを学びました。

ホストファミリーに会った時とても楽しか
ったです。ホストファミリーの中村さん夫妻
は親切な方々です。私はイスラム教徒ですか
らいろいろな食べ物が食べられません。旅行
の時どこでもお祈りしなければなりません。
しかしお父さんとお母さんはできるだけサポ
ートしてくださいました。お父さんとお母さ
んは猫好きな方々です。私と妻も猫が好きで
すから嬉しいです。お父さんとお母さんは、
いい両親とはどんな両親なのかを考えさせて
くれました。同級生はいい友達とはどんな友
達かを考えさせてくれました。人はずっと学
び続けるものだと思います。同級生のみなさ
と一緒に学び続けましょう。

最後にみなさんの愛や孝えや親切に感謝し
ます。本当にありがとうございました。しか

し今日は別れではありません。みなさんは私の家族と同じです。家族は私の心を絶対に離れることはありません。今まで私には悪いところもあったと思いますが、お許しいただきたいと思います。最後に、次回は間違ったバスに乗らないことを本当に願っています。